

旧河澄家特別寄席

2024年6月30日(日)

会場 旧河澄家主屋にて  
13時開演 14時30分終演

# 命と水を編む 曾我丹波守古祐

講演で探るあの歴史あの史跡

講演師  
きよくどう なん ぽ  
旭堂南歩

二〇一九年三月三日 上方講演協会会長・旭堂南左衛門に入門。  
関西を拠点に東京、博多、城崎での定例会で、「古典講演」を継承すると共に  
自身のライフワークである「ヒューマン講演」(一般の人々取材・創作し、  
物語の主人公にした一代記物語)を全国各地の企業パーティや結婚披露宴で  
の馴れ初め、時には家のリビングでおいちゃんの人話を物語で語る。  
テーマは「平凡な偉人を後世に」



人口のおよそ八割が農民といわれた江戸時代。  
かつて日下村と呼ばれた土地にも、農業の命綱である水を確保す  
る溜池は必要不可欠であった。しかし大規模な工事には莫大な金  
がかかり、村人たちだけではとても遂行することはできない。争  
いは絶えず、水が無くなるのが先か、村が無くなるのが先か、  
そんな中、村人たちの農業用水を確保するため、天下普請(幕府の  
公費)を勝ち取り、後には村人たちを見守る「神さま」となった  
曾我丹波守古祐(そがたんばのかみひさすけ)の物語。

旧河澄家主屋にて  
13:00開演 14:30終演  
定員 20名



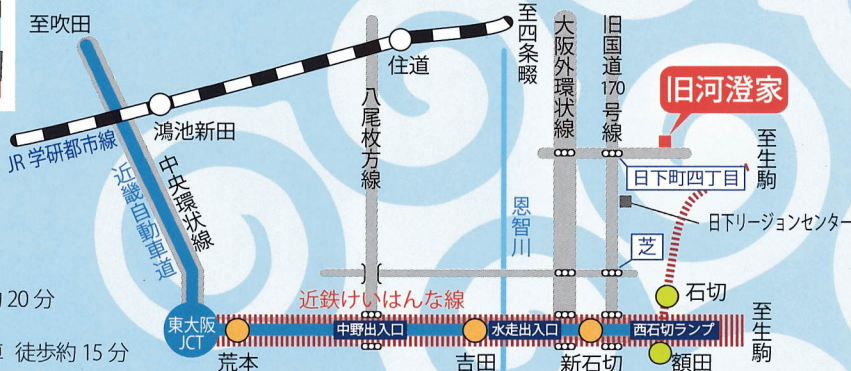
参加  
無料

2024年5月30日(木) 9:30より受付開始  
お電話またはホームページお問い合わせフォームより

■主催/お問い合わせ

旧河澄家 (東大阪市指定文化財)

住所 大阪府東大阪市日下町7丁目6-39  
TEL & FAX 072-984-1640  
開館時間 午前9時30分~午後4時30分  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)  
HP <http://www.kyu-kawazumike.jp>  
指定管理者 株式会社 アスウェル



■交通アクセス

- ・近鉄奈良線「石切駅」又は近鉄けいはんな線「新石切駅」より 徒歩約20分
- ・近鉄奈良線「東花園駅」又は近鉄けいはんな線「新石切駅」より  
近鉄バス『四条畷行』又は『住道駅前』乗車「南日下」バス停下車 徒歩約15分

※交通アクセスの詳細は、旧河澄家ウェブサイトにてご確認ください。